



小沢惣一様（左から四人目）と御家族



親子三代で参詣の新井様御一家

足利市から初詣にお越しになったのは新井栄一様の御一家で、御子息の廣一様、お孫さんの榮真君と親子三代での参拝となりました。

栄一様は現在、織維のリサイクルなどを行う「㈱新井製毛所」を営まれており、お父様の代から高尾山にお参りに来られております。

「圏央道が開通する前は三時間近くかかったけど今は一時間半もあれば高尾山に来られるようになって良いね」と話されており、今でも山麓の自動車祈禱殿には年に数度いらしているそうです。

邑楽郡千代田町からは小沢惣一様の御家族が揃って元旦の高尾山に来られました。

惣一様にお話を伺いますと、以前はお正月以外でも邑楽郡の高尾山参詣講中の一員としてお参りに来ていたそうです。

惣一様のお母様が昭和の初め頃から高尾山にお参りを続けていたことか



「来年もまた来ます」と飯田忠子様（左から五人目）御一行

ら御縁があり、ずっと元旦の初詣を続けられており、「特に十何年前の雪の元旦の日に歩いて登ってきたことが印象深い」とのことです。

「高尾山にきてご本尊様にお参りしないと二年が始まる気がしない、来るとホッとすると語っておられました。

甲信地区初詣参拝団の一員として、北杜市体協家庭婦人バレーボール連盟の飯田忠子会長が初詣に訪れました。

飯田会長は長年高尾山参りを続けてこられ、本年も御本尊様へ二年の平安をお祈りされました。



櫻崎博参与と御子息の光治様

平成三十一年己亥の新春、晴天に恵まれた高尾山には、全国から大勢の御信徒の皆様が訪れ、賑わいを見せておりました。

新年を迎えた大本堂では、世界平和、国土安穩、東日本大震災早期復興、家内安全、身体健全、身上安全、心願成就、その他諸願成就を祈り、新春特別開帳大護摩供が厳修されました。

当山参与の櫻崎博様

と御子息の光治様が初詣に来山されました。

櫻崎様は八王子市内で展開する「㈱美ささグループ」を経営されており、八王子商工会議所においても副会頭を務められております。

お話を伺いますと、昭和四十年代からお参りを続けられており、八王子森林パトロール隊に所属されていた頃には、

大晦日に薬王院の客殿大広間に泊まり、山頂の迎光祭に行った思い出があるそうです。

櫻崎様は、「本年はグループ会社の㈱美ささ不動産が四十周年を迎える記念の年でありますので、御本尊様の御加護を頂き一層努力していきたい。」とお話されておりました。

大里郡寄居町からは建設業を営む坂本義則様が「寄居旅行会」を率いて来山されました。

坂本様と高尾山の繋がりはお父様の代からであり、六十年以上に渡り信仰を続けてこられ、毎年初詣に来られております。

昔は会社の仲間達を中心ににお参りに来られていたそうですが、今では近所の人達を含めて四十名以上の方たちで団参されています。



坂本義則様（前列右から四人目）と寄居旅行会の皆様

平成三十一年  
初詣  
飯縄様への篤き祈り